

一般質問…ここが論点

12月定例会

12月市議会定例会中、11月30日、12月1日、2日の3日間で、市政全般について18人の議員が一般質問を行いました。その中から主なものを要約して掲載します。詳しい内容をお知りになりたい方は、12月定例会会議録を市立図書館などでご覧いただくか、市議会ホームページの会議録検索システムをご利用ください。発行・掲載はいずれも3月上旬の予定です。

また、インターネット録画中継も実施していますのでご覧ください。

尾崎広道（無所属の会）

蒲郡市民病院看護専門
外来について

問

看護専門外来の受診方法や周知について伺う。

答

今年の9月に開設し、ホームページ、院内掲示物等で周知ご案内している。初回は医師のほうに看護専門外来受診の申し出をし、2回目以降は、担当看護師に申し出をしていただければ、ご案内をしていく形になる。周知等については、もう少し徹底したい。

形西線と県道東幡豆線との交差点について

問

同交差点に信号機の設置はされるのか。

答

形西線は、平成24年度を開通目標に事業進捗を図っている。県警及び道路管理者の東三河建設事務所との交差点協議では、T字交差点でもあり、信号機なしでも交通処理が可能ではと判断がされているが、市としては、今後も信号機



形西線と県道東幡豆線との交差点予定地

来本健作（無会派）

長年赤字運営の人間ドック事業の今後について

問

多額の税金を投入しての人間ドックが廃止の方向に動くと思ったが、新市長の見解と他市の状況は。

答

先の9月議会で前市長が「市民の健康を守る上で大変重要な事業で、当面は現状の事業運営で収入増、経費節減に努め、事業を継続し、あらゆる選択肢を視野に入れ検討する」と

答弁したが、その方向性に変更はない。なお、本市のように人間ドックを医師会へ委託の例はない。

問 蒲郡市民病院での人間ドックの実施はどうか。

答

人的面、機器、システム確保等々のこういった諸条件をクリアすれば、実施可能と理解している。

その他の質問

- 1 蒲郡市医師会の委託費裁判について
- 2 政治活動と選挙運動について

鈴木貴晶（無所属の会）

特定規模電気事業者（PPS）の導入について

問

電力の自由化として、電気の購入先をPPSに切り替え、電気代の削減に取り組むことについて、9月議会でお聞きしたが、その後の進捗状況はどうか。

答

これまで、随意契約で、電力需給契約を締結してきたが、競争入札で、電気料金の削減が見込める施



電気料金契約を見直した市役所庁舎

市長のマニフェストについて

問

里帰り出産のできるまでの現状と今後は。

答

分娩制限は、10月末から月30件を40件に変更した。また、ここ2カ月はお断りはない。これまで、医師確保、助産師確保について、全力投球してきたが、全面解除の努力を続けたい。